

議案質疑

① 外国人の登録制度が廃止になります

全員賛成

問 住民にとってどう変わるのか。

答 外国人登録制度が廃止され、外国人の方も住民票が作成される。対象者は184件で、291人に仮住民票を送付した。

② 町道路線の一部廃止について

全員賛成

問 この場所は大川戸の倉庫の建設予定地内だが、廃止、売却、積算情報などは。

答 議決後に町道路線を廃止し、開発等の許認可後に契約し売却する予定。売却価格は、近傍類似価格を参考にして決める。

意見書

アスベスト関連で2つ提出

① 「建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済解決を求める意見書」

提出者 吉田俊一 議員、鈴木勝 議員

【可決】

1. 「石綿の健康被害の救済に関する法律」をすべてのアスベスト被害者を対象とし、アスベスト被害が危険と知りながら使用し続けた国と石綿含有建材製造業者の責任で、十分な救済、補償が受けられるよう抜本改正すること
2. 建設現場従事者と近隣住民のばく露防止対策を徹底すること

賛成討論

(広沢 文隆)

1955年以降、国際的に「発がん性」が報告され、1972年、国は『認識』と発表したが大いに輸入し続け、建築基準法でアスベストを含む建材の使用を義務付け、被害を拡大させた。

800筆を超える陳情に応えたい。

賛成9名

高橋 昭男 佐藤 永子 福井 和義
鈴木 勉 鈴木 勝 堀越 利雄
長谷川真也 吉田 俊一 広沢 文隆

反対討論

(荘子 敏一)

司法の判断が不都合だと言って、異を唱えるのは公の機関は慎むべき。しかし、横浜地裁の裁判長は、国の意識の欠如、希薄さは否めないと言う。この付帯意見を尊重しての意見書であればよいが、介入の恐れがあるので反対とする。

反対5名

山崎 善弘 荘子 敏一 松岡 高志
佐々木ひろ子 川上 力

② 「建設業従事者のアスベスト被害者の補償を検討することを求める意見書」

提出者 荘子敏一 議員、佐々木ひろ子 議員

【否決】

1. 建設アスベスト被害者の救済に関して、法整備や補償制度創設を含め再検証するよう求める

賛成5名

山崎 善弘 荘子 敏一 松岡 高志
佐々木ひろ子 川上 力

反対9名

高橋 昭男 佐藤 永子 福井 和義
鈴木 勉 鈴木 勝 堀越 利雄
長谷川真也 吉田 俊一 広沢 文隆